

小さなことの積み上げが経営のメリットに！ 毎日の仕事にGAP手法を取り入れよう

GAP手法情報 No. 14 (1年のまとめ)

令和4年3月

「GAPをする」は、身近な改善の取り組みで実践できます

胆振農業改良普及センター

令和3年5月から合計13回にわたり、身近な事例を中心としたGAP情報を発信しました。これらの内容は、「食品安全」「環境保全」「労働安全」「人権保護」にもかかわる取り組みとなっています。

これまでの詳しい
内容はこちら→



胆振農業改良普及センター
GAP情報サイト

●GAP手法情報（令和3年度）のテーマと関連する項目●

No.	時期	テーマ	食品 安全	環境 保全	労働 安全	人権 保護
1	R3.5	動線を妨げていることはありませんか？			○	
2	R3.5	万が一の事故に備え、万全の対策を！			○	○
3	R3.6	あなたの農場も「5Sの取組」おすすめませんか？（その1）			○	
4	R3.6	あなたの農場も「5Sの取組」おすすめませんか？（その2）	○	○	○	
5	R3.7	よく使うモノの格納場所・格納方法を確認しましょう！	○		○	
6	R3.7	農場のルールを伝え、来訪者と農作物の安全を守りましょう			○	○
7	R3.7	働きやすく安全な農場づくりのために			○	
8	R3.8	長年使わずにホコリの被った物、不要な物ありませんか？			○	
9	R3.9	農薬の保管について	○		○	
10	R3.9	総合的病害虫・雑草管理（IPM）を実践していますか？	○	○		
11	R3.10	出荷調製場所にペットが自由に出入りしていませんか？	○			
12	R4.1	子供や高齢者にとって安全な農場づくりできていますか？			○	○
13	R4.1	作業場に害虫・害鳥・害獣は入り込んでいませんか？	○			

※各テーマとも「農場経営管理」の取り組みにも関係しています。

みなさんの農場で、すでに取り組んでいる事があるのではないのでしょうか。
それはすでに「GAPをしている」と言えます。

「GAPの認証をとらなければならない」と考えると、ハードルが高い、とっつきにくい、などの印象を受けがちです。

しかし、「GAPをする」は認証の取得にかかわらず、自らが農場内や周辺環境を点検し、改善に向けた取り組みを実践することです。身近な改善から取り組んでみましょう！